

2025（令和7）年度埼玉県・オハイオ州スカラシップ
1月レポート「2026」

令和7年度奨学生 田中碧

○年越し

みなさま、あけましておめでとうございます。留学生活もあっという間に月日が経ち、フィンドレーでの年越しを迎えました。アメリカでももちろん新年を祝う文化はありますが、三が日をゆっくりと過ごす習慣は日本ほどはないように感じます。その為、2日から多くの人が仕事を始めます。また、干支の文化もここでは主流ではないため、日本のようにその年の動物が強調されるようなデザインは街中ではあまり見られません。

先月のレポートでもお伝えした通り、冬休み期間は日本人の友人と多くの時間を過ごしました。大晦日から元旦にかけてはその内の1人の家に集まりご飯を食べました。アメリカには新年に花火を打ち上げる文化があるようで、スーパーには多くの花火が売っていました。私たちは花火はできませんでしたが、友人が「外でフライパンを叩き音を鳴らす人もいる」と教えてくれたので、そちらにトライしてみました。賑やかな年越しができて満足しています。

2日には、クリスマスの際にお邪魔したお家に再度招待していただきました。フィンドレーに駐在されている数名の方も含め、新年の食事を楽しみました。フィンドレーでの生活は常に予期せぬ出会いの連続で、人との繋がり大切さを身に染みて感じています。



○春学期の授業

7日からはついに春学期が始まりました。今学期は7つの授業を取っています。私はフィンドレーでPsychologyを専攻としていますが、実際には学部に関係なく自分の興味のある授業を履修できます。今学期の授業を一つずつ紹介させていただきます。

・ Communities and Societies

Diversityに関する授業です。登録希望者が枠の人数を超えていたことから急遽2つのクラスに分かれて開講されることになりました。個人のバックグラウンドがどのように人々の考え方に影響するのかについて、ディスカッションもしながら考えます。音

	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
9:00		ENIN 4 DAVS		ENIN 4 DAVS		ENIN 4 DAVS
10:00		MRKT CBSL		MRKT CBSL		MRKT CBSL
11:00			BLMC DAVS Roo...		BLMC DAVS Roo...	
12:00						
1:00			THEA ; EGNR Roo...		THEA ; EGNR Roo...	
2:00						
3:00		PSYC 1 MAIN Roo...		BLI PS DA M V... ...		
4:00		MUSC EGNR Roo...			ML EG ...	
5:00						

声を聞いてこれはどの地域の方言かを当てるクイズなどもしました。

・ Communicative Practices

この授業は日本人留学生のプログラムを取りまとめてくださる川村先生によって開講されているものです。日本文化を紹介できるイベントへの参加機会を提供して下さります。時間割の写真には形式的に水曜日と表記されていますが、実際にはイベントごとに日時が異なるため、自分のスケジュールに合うものに参加するという形式です。今月はスケジュール作成のみで、2月から本格的にイベントが始まるので楽しみにしています。

・ Academic Writing and Grammar

前学期同様留学生向けの Writing 授業を取っています。前学期のメンバーに1月から新しく来た留学生が加わり、少人数でリラックスした雰囲気で行われます。アカデミックな文章を読み、書くことに加えそれらをディスカッションを通して分析する時間があり、多くの英語のスキルを培うことができます。

・ Principles of Marketing

日本でも受けたことのないマーケティングの授業に今学期は参加しています。商品をいかに効果的に消費者に売り出すのか、企業の日線になって考える入門的な授業です。グループアクティビティも定期的に行われて、身近な内容について専門用語も交え深掘りすることができます。

・ General Psychology

こちらは以前から気になっていた分野である心理学の授業です。人の行動のメカニズムについて、脳の構造など科学的なことも踏まえ学ぶことができます。専門的な英語が多く出てきますが、テストが複数回あるため定期的に授業内容を振り返ることができます。

・ Dance

こちらは3週間ごとにタップダンス、バレエ、ジャズ、モダン、ヒップホップの5ジャンルのダンスに挑戦できる授業です。身体を動かす授業なので、基礎を学びながらリフレッシュすることのできる時間になっています。

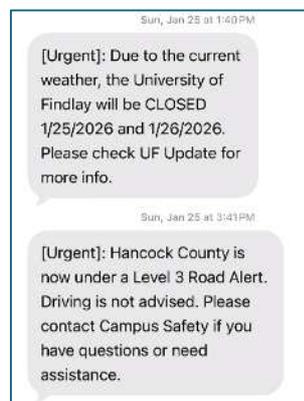
・ Concert Chorale

前学期に引き続き Choir (合唱) の授業を取っています。春学期は主に、2月末からのヨーロッパツアーと4月のコンサートに向けての練習をしています。今学期から参加している人もおり、経験の有無に限らず気軽に参加できる授業です。

秋学期と春学期両方で同じ内容で開講されている授業が多くあるので、前学期に取ることのできなかつた授業に挑戦できる点がとても良いと思いました。

◦ 休校？！

フィンドレーでは早い時期から定期的に雪が降り続けていますが、気温が極端に低かったり風が強く吹雪の恐れがあったりすると警報が出ることがあります。1月末の26、27日にはこの警報のレベル3が出され、なんと学校が休校になりました。これは月曜日と火曜日だったので、実質4連休です。去年以前からいる生徒たちや先生方はこのような状況にも慣れていて、中には警報が出る前から授業を自主的に休講にするクラスもあったようです。埼玉では学校が休みになるほどの雪が降ることはないので、初めての体験に驚きました。さらに驚いたのは、そのような状況下でも多くの方が働いていることです。キャンパス内に住む生徒に食事を届けるためダイニングホールは営業が続いており、学校のスタッフの方が朝早くから除雪を行ってくださることで家からダイニングホールまでの道も問題なく整備されています。また、先生方も急な授業のキャンセルに迅速な対応をしてくださっていました。さまざまな役割の方たちの働きによって学校が成り立っていることを痛感した機会でした。(画像の雪は除雪作業により寄せられたことでとても高く積もっています。)



◦ スポーツ観戦

アメリカは大学スポーツが盛んなことで有名ですが、フィンドレー大学にも多くのスポーツチームがあり、定期的にキャンパス内や近くのコートで試合が行われます。1月のとある週末には偶然スケジュールがうまくあったため、三日間連続でスポーツを観ることができました。具体的にはバスケットボール、陸上、水泳です。



また、月末にもテニスの試合を観に行きました。どの競技も選手たちが真剣に挑む姿に毎回心を動かされます。



フィンドレーに来てから、スポーツ観戦がより好きになったことを感じます。

2月にも、上述した Communicative Practices のイベントを含めたくさんのイベントが待っています。また、定期的に行われている子どもと交流できるイベントについても次回のレポートでお話ししようと思っています。ぜひ楽しみにしていてください！



本プログラムやフィンドレーでの生活に関して何か気になることがございましたら、tanakam1@findlay.edu までお気軽にご連絡ください。少しでも皆様のお力になることができれば幸いです。